

「世界一美しいサメ」 生きた「ヨシキリザメ」展示開始!!

伊豆・三津シーパラダイス（住所：静岡県沼津市、支配人：植田 行宏）では、水族館での飼育例が少ないとされる「ヨシキリザメ」の生きた状態での水槽展示を開始しましたので、お知らせいたします。



記

1. 展示期間 2021年6月20日（日）～ 終了時期未定
※生物の状態によっては、急きょ展示を中止する場合があります。
2. 展示場所 屋外予備水槽
3. 展示生物 ヨシキリザメ（全長約 50 cm） 1 個体
※通常は観覧できない予備水槽を、特別に展示水槽として公開しています。
4. ヨシキリザメについて
メジロザメ目メジロザメ科 英名：Blue Shark 学名：Prionace glauca
最大で全長 4mに達するとされる、大型のサメです。北海道以南、世界中の温帯～熱帯海域に分布し、主に外洋に生息するとされます。動物食性で、小魚やイカなどを捕食します。東日本では食用魚として重要で、肉は練り製品などの原料として、ヒレは「フカヒレ」などの加工品になります。非常にデリケートで、環境変化などの刺激に敏感なため、水族館での飼育例も少ないサメです。鮮やかな青色が特徴で、「世界一美しいサメ」とも呼ばれています。
5. 展示個体について
今回の個体は6月16日に駿河湾での巻き網漁で採集されたものを、当館に搬入した個体です。搬入時は一般公開せずに状態を確認していましたが、飼育員が与えた餌を食べるようになったため、今回展示公開する運びとなりました。水族館で生きた状態で展示されることも稀であると考えられますので、この機会にぜひ「世界一美しいサメ」と呼ばれる「ヨシキリザメ」の姿をご覧ください。

以上